

地域医療連携室だより

2016 年度 第 3 号 10 月

ごあいさつ

錦秋の候、紅葉の美しい季節となりました。一年も後半に突入し、益々皆様もご活躍のことと存じます。今回は、地域の皆さまの健康を守る健康管理センターの紹介からスタートいたします！

JCHO秋田病院健康管理センターでは、生活習慣病予防健診をはじめ、市町村がん検診・職場健診（労基法健診）・特定健診・特定保健指導等さまざまなニーズにお応えしており、平成 27 年度では年間 7,800 件の実績がございます。また、巡回健診車「はまなす号」を 2 台保有し、北は鹿角市から南は湯沢市、にかほ市まで、全県の事業所を巡回し年間を通じてフル稼働しております。巡回健診車では 12,400 件の実績があり、院内と健診車で年間約 2 万件の健診を行っております。

また、日曜日の検診にも積極的に参加しており、10 月第 3 日曜日には「JMS（ジャパン・マンモグラフィ・サンデー）」を実施。11 月と 2 月には「能代市日曜がん検診」を実施しており、休日に検診が受けられると受診者から大変好評を得ております。乳がん検診においては、女性の放射線技師 2 名が対応しており、安心して受診いただけるよう配慮しております。

秋田県のがん死亡率は、人口 10 万人あたり 377.1 人と全国ワースト 1 位で、全国平均の 258.2 人に比べかなり高い割合となっております。平成 26 年度の秋田県内の市町村が実施したがん検診の受診率は、「胃がん検診」20.1%、「肺がん検診」29.0%、「大腸がん検診」36.3%、「子宮頸がん検診」63.1%、「乳がん検診」70.5%となっております（平成 26 年度地域保健・健康増進事業報告）。「胃がん」「肺がん」「大腸がん」など受診率が低い検診に対して、どのように受診率を上げていくかが今後の課題となっております。がんを治すには早期発見早期治療が最も大切です。私たち JCHO 秋田病院健康管理センターは、地域の方々のがんの早期発見・予防に少しでもお役に立てればと思っております。まだ検診を受診されていない方には、年 1 回の健康診断をぜひおすすめ致します。

また、メタボリックシンドロームの診断に対して、保健師や管理栄養士による特定保健指導も実施しております。こちらもお気軽にご相談いただければと思います。

地域の皆様が、安心・安全に健康診断を受診していただくよう、スタッフ一同おもてなしの心で頑張りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

健康管理センター 課長補佐 三浦 雅之



★ 地域包括ケア病床開設から 6 ヶ月が経ちました。(12 床)

当院「地域包括ケア病床」が開設されて半年が過ぎました。地域包括ケア病床とは、急性期の治療が終了した後、退院後の在宅療養・生活がスムーズに行えるよう、医師や看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー等が、患者様・ご家族と協力し、在宅や介護施設への復帰に向けた医療・リハビリ・在宅支援を行う病床です。なお、入院期間は最長 60 日です。

これまでにのべ 39 名の方が入床され、32 名の方が退床、平均在床日数は 29.5 日、在宅復帰率は 87.5%でした。

今後も、急性期治療後の在宅復帰に向けた医療や支援などを一層充実するため、チームとして患者様・ご家族、そして地域を支えていきたいと思ひます。



★ 訪問看護ステーションよりご案内！

秋田病院附属訪問看護ステーションは、平成 28 年 3 月に開設して 7 か月がたちました。日頃より地域の皆様、関係各機関の皆様には大変お世話になり、心より感謝を申し上げます。

私たち訪問看護師は、母体である独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）の理念である「安心の地域医療を支える」ことを心に活動してまいりました。24 時間体制で在宅療養をサポートするため、地域の主治医の先生や各サービスの関係職種の方々との連携し、チームで在宅療養生活をサポートすることを心がけております。利用された方々からは「訪問看護を利用できてよかった」「介護者の相談にも乗ってもらえて助かった」と喜びの声をいただく反面「こんな制度があることを知らなかった」「もっと早く利用したかった」と、訪問看護はまだ十分周知されていないのが現状です。多くの方々に、訪問看護を知っていただき、病気の有無や障害の有無にかかわらず、安心して住みなれた地域で生活していただけるように質の高い訪問看護の提供に努めてまいります。

在宅療養や介護について、お一人で悩まず、まずはご相談ください。保健・福祉・医療の身近な専門家として、利用者様・ご家族とともに進むパートナーでありたいと考えております。今後も地域の皆様にとって、身近で頼りになる訪問看護ステーションとなれるようにより一層努力してまいりますので、変わらぬご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



★今年もジャパン・マンモグラフィ・サンデー（JMS）に参加しました！

～すべて女性スタッフで対応～

平成 28 年 10 月 16 日（日）、
ジャパン・マンモグラフィ・サンデーと
題し県内 3 病院で乳がん検診を
実施いたしました。最近では益々
乳がん検診への関心が高まっています。
働く女性に限らず、なかなか検診に
出向けない女性に対しても好評を
得ており、今年も 39 人の方が受診
いたしました。



働き盛りの女性たちが受診した全国一斉の
日曜乳がん検診（ジェイコー秋田病院で）

働き盛り世代へ配慮

ジェイコー
秋田病院で
日曜日に乳がん検診

仕事や子育てなどで、
平日は忙しい女性を対象
とした日曜日の乳がん検
診「ジャパン・マンモグ
ラフィー・サンデー」が
16日、熊本市緑町のジェ
イコー秋田病院（石岡隆
院長）で行われ、働き盛
り世代を中心に39人が受
診した。

全国一斉日曜検診は、
大阪市のNPO法人「日
本乳がんシンクロナイズ
ド（JPOS）」が21
年から全国の医療機関に
呼び掛けて実施。今年の
参加医療機関は364施
設（9月7日時点）で、
県内では同院を含めて3
施設で行われた。
同院は22年から参加。
芸能人が闘病を公表する
ケースが相次ぎ、乳がん
検診の関心が高まってい
る。同院健康増進センタ
ーによると、受診者は20代
後半～70代前半までで、
50代が中心だという。市
中うちには終了した。

町村が配布するがん検診
の無料クーポン券の使用
者が6割超を占めた。
市内の50代女性は「仕
事をしていると検診は大
儀になるので、とても都
合が良かった。何年も受
けていなかったため、い
っしょに検診に行こうと意
気込んでいたが、受診でき
て安心した」と話した。
同院外科医長の菅沼理
江医師は「今回は初めて
受診する人も多かった。
日曜日に検診を受けるこ
とができるのは、受診の
最初のきっかけにもな
る。今後も受けてもら
うように啓蒙していきた
い」と話していた。

る。ことから、今年は受診
人数を拡大し、定員40人
とした。検査は女性の医
師1人と放射線技師2人
が行い、事務スタッフも
女性職員が対応した。
受け付けは午前8時に
始まり、受診者は専用の
検査着に着替えた後、マ
ンモグラフィ（乳房X
線撮影）と医師による視
触診に臨んだ。

★入院セット導入 H28・9月スタート！

平成 28 年 10 月 17 日付 北羽新報

セットレンタルが平成28年9月1日から始まります
紙おむつ・寝巻・タオル・日用品のレンタルサービスです

手ぶらで入院
衛生的で安心
療養環境も向上

かねてから検討されていた入院生活用品・
オムツ・病衣等を、一定料金でセット化した
入院セットが当院でもスタートいたしました。

入院のために必要な用品の準備に手間要らず、
遠方の家族の手間や高齢者世帯の用意の
負担軽減にも配慮しています。更に、感染予防等
衛生管理にも適しております。ぜひご利用
ください。



Aセット 日額 350円(税別)		Bセット 日額 200円(税別)	
【寝巻】 ※寝巻・タオルは、洗濯付レンタルです。 寝巻は、週2～3回交換が目安となります。	【タオル】 【ディスポおしぼり】	【タオル】 【ディスポおしぼり】	※タオルは、洗濯付レンタルです
日用品 下記の日用品を必要の量にご利用いただけます(A or Bセット申込の方に限り)			
【おしぼり】 【食卓エプロン】 【コップ】 【歯ブラシ・歯磨き粉】 【入れ歯ケース・洗浄剤】 【シャンプー・リンス・ボディソープ】	【うがい受け】 【ティッシュ】 【ヘアブラシ】 【歯ブラシ・歯磨き粉】 【入れ歯ケース・洗浄剤】 【シャンプー・リンス・ボディソープ】	【おしぼり】 【食卓エプロン】 【コップ】 【歯ブラシ・歯磨き粉】 【入れ歯ケース・洗浄剤】 【シャンプー・リンス・ボディソープ】	【おしぼり】 【食卓エプロン】 【コップ】 【歯ブラシ・歯磨き粉】 【入れ歯ケース・洗浄剤】 【シャンプー・リンス・ボディソープ】
【口腔ケア用品 歯みがきティッシュ、歯ブラシ、マウススポンジ等】 【飲み飲み】 （ご利用いただけるアイテムの一部です。） ※全てのアイテムが使用可能ですが、患者様の症状により、お手元に届かない場合があります。 必要な場合は、病院スタッフ様にお申し出ください。			
Cセット 日額 400円(税別)		Dセット 日額 250円(税別)	
紙おむつを全日使用される方向け		パルーンカテーテルを挿入されている又は 紙おむつをご利用でトイレに行かれる方向け	
オプション 日額 100円(税別)		肌着 ※洗濯付レンタルです	
（画像はイメージです。実物と異なる場合がございます） セットレンタルに関する詳しい内容を知りたい場合は、 ワタキューセイモア（株）東北支店 セットレンタル係 0120-622-174（平日9:00～17:00受付、土・日・祝休）			

★9/15 第3回市民講座が開催されました！

9月15日（木）健康管理センター大ホールで第3回市民講座を開催いたしました。今回は「自宅で最期まで医・食・住～最後まで自分らしい生き方を～」をテーマに医療ソーシャルワーカー安藤がお話しさせていただきました。

自分の人生の終末期に何を希望するのか、きちんと自分の意思を残すことの必要性についてお話しさせていただきました。市民の皆様の関心は高く、講義の内容に理解を得られたことを非常にうれしく感じました。

次回の市民講座が11月17日（木）に予定されております。

「認知症の早期発見」をテーマに開催いたしますので皆様の参加をお待ちしております。



★健康講座 今後の予定★

○会場：JCHO 秋田病院 2階 健康管理センター大ホール

○時間：午後3時～3時45分

日程	テーマ	講師
5/19（木）	骨粗鬆症について	副院長 大塚 博徳
7/21（木）	漢方薬に親しもう	産婦人科医師 太田 博孝
9/15（木）	最後まで自宅で過ごすための医・食・住について	医療社会事業専門員 安藤 美紀
11/17（木）	認知症の早期発見	看護師長 東 美奈子



好評により、第5回目を開催することになりました!!
次回は1月を予定しております。詳細は次号でお知らせします!!



独立行政法人 地域医療機能推進機構 ^{ジェイコー} (JCHO)

秋田病院 地域医療連携推進室

秋田県能代市緑町 5-22

電話：0185-52-3271（代表）

FAX：0185-54-7892（代表）

FAX：0185-54-1266（連携室直通）

～編集後記～

三：ゆっくりコスモスを見に行きたいです。

安：黒酢とトマトジュースで老化と闘っています。

若：娘が3歳になりました。最近のお気に入り自転車です。